

科目名		担当教員名	授業形態	単位数	資格	大学 DP	学科 DP	学習成果
財政学		大畑 智史	講義	4		1, 2, 3	1, 2, 5	2, 3, 4
授業概要 授業目的	<p>現在、日本をみても、国や地方自治体は、災害対応、教育、などの面において重要な存在です。本講義では、主として、そうした主体は現在どのような形で運営されているのか、その状況はどうか、などの点を、とりわけ国家の場合（日本）に焦点をあてて説明します。本講義は、そうしたことにより、受講生が、我々の日常生活に身近な国家財政について専門的に考察できることを目標とします。</p>							
到達目標	<p>①国家財政の基本的な仕組みを理解することができる。 ②国家財政の現状について専門的に理解することができる。 ③国家財政の課題解決策について専門的に考察することができる。</p>							
回	学習内容		回	学習内容				
1	オリエンテーション：財政とは		16	法人課税：理論				
2	財政学の歴史：ワグナーまで		17	法人課税：制度				
3	財政学の歴史：現代まで		18	中間テスト：日本財政を考える				
4	財政の範囲		19	消費課税：理論				
5	財政の機能：資源配分、所得再分配		20	消費課税：理論				
6	財政の機能：経済安定化		21	資産課税：理論				
7	公共財：定義		22	資産課税：理論				
8	公共財：政治的側面から		23	国際課税：理論				
9	予算：予算原則		24	国際課税：理論				
10	予算：予算の内容		25	公債：理論				
11	予算：特別会計、決算、他		26	公債：制度				
12	租税の基礎：租税の基礎用語		27	国と地方との財政関係：特定補助金				
13	租税の基礎：租税原則		28	国と地方との財政関係：一般補助金				
14	個人所得課税：理論		29	社会保障：理論				
15	個人所得課税：制度		30	社会保障：制度				
予習内容 復習内容	<p>予習：次回の講義のテーマに関する新聞などの記事を読む。 復習：今回の講義内容を確認した上で、疑問点を解決する。</p>							
教科書	教科書は特に指定しません。適宜、講義中に参考資料を紹介します。							
成績評価	<p>中間テスト：20％ 講義内容についての感想（複数回）：20％ 試験：60％</p>							
実務経験								
その他 特記事項								